

10月19日「平太さんと語ろう」

こんにちは

静岡市で子育て支援をしている NPO 法人よしよしの代表の末吉です。

先日、ふじさんっこ応援フェスタにて

川勝知事より「教えてあなたの応援隊♪エピソードの募集」で

地域別貢献賞をいただきました。

普段、この活動をしていて、なかなか褒めていただくことは少ないので、

とても嬉しく今後の活動の糧となりました。ありがとうございます。

よしよしはどんな団体かと言いますと、

2004年4月子育てサークルとしてスタートしました。

なぜ始めたかというと

私は奈良から結婚を機に静岡へきました。第1子の時はとても孤独な子育てをしていた経験があるからです。

当初は1～3歳の親子でしたが、その後0歳児対象にベビマの会、

ママのための会、そしてパパ会と活動の幅を広げていき、

2012年10月にNPO法人よしよしとして再出発しました。

いまは月に定例会や講座を15、6日開催しています。

父親対象のベビーマッサージ体験講座や体操も年間4、5回しています。

よしよしの活動の目的としては、

子育て中の母親や父親が安心して集い、親子の仲間の輪を広げ、

子育ての情報交換や交流を深めることで、みんなつながりあって子育てを楽しもうとしています。

また、地域コミュニティの形成、居場所作りや子育て世代のネットワーク化を図っています。

私は子育てコンシェルジュとして心配な赤ちゃんや母親に対しては、医療や行政などの専門機関の紹介を行い、つなぐお手伝いをしています。

現在静岡市では、少子化に対して深刻さは大きく、出生率は減少の一途をたどっています。人口も減っています！

行政、企業、そして私たち NPO 法人が連携して、静岡市が子育てしやすい街であることを全国にアピールしなくてはならないと思います。

やはり核家族化の進行とともに、昔と比べて祖父母と同居している世帯は2割以下、さらに、家庭内で主に子育てを担っているのは9割以上が母親と、女性の子育ての負担が依然と大きい現実が存在しています。

特に初めての子育てで、産後すぐの母親にとっては「子育てはこんなはずじゃなかった！」という不安や赤ちゃんの特質などを知らずに悩み苦しんでいます。出かけられる場所も少ないので、家庭内で孤独な子育てをしていて、地域からの孤立感が引き起こす、虐待の危険性という課題をかかえています。

私たちは他にも子育てへの父親の役割を提案し、夫婦が共に助け合い、夫婦で子育てしやすい社会、また地域で育てあう社会の実現に力を注いでいます。実際、まだまだ社会全体が子育てに優しくない仕組みであると思います。それは、父親が休日や夜遅くまで勤務し、仕事と家庭の両立を頑張るがゆえにとっても忙しく疲れていたりしています。それは母親にも悪影響を及ぼします。

これからは社会全体、地域全体で子育て支援している仕組みを整え、親が子育てに対する「不安」や「孤独感」をなくす努力をし、虐待防止や産後うつ予防を呼びかけなければならないと思います。

それには、行政の子育て支援が行き届かない人へのアプローチ、企業サービスでは高くて利用できない人たちへの細やかな支援が望まれると思います。行政と企業の間、そこをより充実するのはNPOの役目だと思っています。

しかしながら、この仕事は社会的にも認知されていない現実があります。子育てサークル？ボランティア？遊びの延長？というふうに捉えられている方も多いように私は感じます。

これをしっかりとした仕事と捉えて、社会的にも認知して頂きたいと思います。それは、雇用の場を作ることにもなると思います。

私の、義理の弟は児童養護施設の静岡ホームに勤務しています。

近年、虐待件数は右肩上がりです。どんどん増え続けていて、ホームに入ってくる子どもも多くなっています。

児童養護施設は虐待の発生後にその子どもたちのケアしかできないので、もどかしく感じることもあるそうです。

やはり、虐待防止の方にもっと力を入れなければならないと思います。

そして、入所する子どもを減らし、親と子が離れ離れで生活しなくてもいいように予防しなければならないのです。

私たちNPOがしている親支援、子育て支援が重要です。もっと深く、多岐多様に柔軟に対応しなければなりません。

それには多くの人材も必要です。

うちの団体もスタッフとして働いてくれていて、子育て支援について学び、育ってきたにもかかわらず、自分の子どもが大きくなると家計も大変になり、よしよしの仕事を辞めて他の仕事に行かなければならないという現実があります。私自身も仕事量と収入のバランスが取れてなくて、時給に換算したら300円くらいかな？と思うときもあります。それでも、私たちは子育てしている父親や母親の環境を少しでも良くしたくて活動を続けています。

生まれてきた命は、どの子もかけがえのない命であり、社会全体で大切に守って行かなければならない命です。

子どもにも「生まれてきてよかった、静岡で育てよかった」と思ってもらいたいです。

また母親父親も大切な命です。

子育てしやすい環境作りこそ、いま一番見直していただき、

私たちのような活動をしているNPOの支援をしていただけたらと思います。

よろしくお願いします。

ありがとうございました。